



平成 28 年度 保育所経営セミナー日程表

— 保育制度と人材戦略について —

【主 催】独立行政法人福祉医療機構

【開 催 日】平成 29 年 1 月 13 日（金）

【大阪会場】毎日新聞ビル・オーバルホール
（大阪市北区梅田）

子育て家庭における仕事と家庭の両立と女性の活躍を推進していくうえで、待機児童の解消は取り組むべき最重要課題であり、潜在需要も含めた保育ニーズに対応した保育の受け皿を確保していくことが必要とされています。このため、国は平成 25 年度から平成 29 年度にかけて約 40 万人分の保育の受け皿を確保することを目標とした「待機児童解消加速化プラン」に基づき、平成 29 年度末までの待機児童解消を目指した取り組みを進めてきましたが、一億総活躍国民会議の議論を踏まえ、今後女性の就業率が上昇することを念頭に、受け皿の目標値を 40 万人から 50 万人へとさらに引き上げました。

一方で、受け皿の目標値を 10 万人増加させたことに伴い、約 2 万人の保育人材が追加が必要となり、平成 29 年度末までに約 9 万人程度の保育人材の確保が必要と考えられています。

こうした背景を受け、保育所は今まで以上に注目を浴びるとともに、求められる役割は非常に大きくなるものと思料されます。

そこで今回のセミナーでは、保育所を取り巻く環境やその制度・政策について、理解を深めるとともに、社会福祉法人改革への対応、人材戦略における実践事例を通じ、今後の保育所運営を考えるうえで有益となる情報を提供したいと考えております。

09:15~10:00	受 付 (45 分)
10:00~10:10 (10 分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10~11:30 (80 分)	「社会福祉法人改革とこれからの保育所経営 ～改革の背景と概要を理解し対応する～」 〈講 師〉 社会福祉法人 堺暁福社会 理事 宮田 裕司 氏
11:30~11:40 (10 分)	「福祉貸付事業の概要について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:40~12:40	休 憩 (60 分) ※ 融資相談コーナー
12:40~14:00 (80 分)	「保育の動向と保育者が大切にしたいこと」 〈講 師〉 淑徳大学 総合福祉学部 教授 柏女 霊峰 氏
14:00~14:10	休 憩 (10 分)
14:10~15:30 (80 分)	「『2年目のベテラン』を育てる見守る人財育成 ～チーム保育とEQ力の高い職員集団～ 新宿せいが保育園の取り組みから」 〈講 師〉 社会福祉法人 省我会 新宿せいが保育園 副園長 中山 利彦 氏
15:30~15:40	休 憩 (10 分)
15:40~16:10 (30 分)	「データからみる今後の保育所経営について」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム チームリーダー 本地 央明